

問1 2万5千分の1の地形図を用いて富山県高岡市役所の周辺調査を行う際、市役所から実際の距離で600m圏内の範囲を図上で測定する方法と、その範囲内に位置する公共施設の記号の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 図上の距離で2.4cmの範囲を測り、その中に消防署や警察署の記号があるかを確認する。
2. 図上の距離で1.5cmの範囲を測り、その中に税務署や裁判所の記号があるかを確認する。
3. 図上の距離で4.0cmの範囲を測り、その中に病院や保健所の記号があるかを確認する。
4. 図上の距離で6.0cmの範囲を測り、その中に郵便局や小中学校の記号があるかを確認する。

問2 北陸地方のある都市の統計において、十二月から二月にかけての降水量が月間三百五十ミリメートルを超えて突出して多く、同時期の気温が〇度近くまで低下するという特徴が見られます。このような気候条件を持つ地域で、古くから伝統的な工芸品の製造が発達した理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2017年 高知公立入試 類似)

1. 冬の積雪により屋外での農作業が困難になるため、屋内でできる手仕事が農家の副業として定着したから。
2. 夏の期間に雨が少なく乾燥するため、農作業の代わりに伝統的な技術を用いた工業が発展したから。
3. 一年を通じて温暖な気候であり、原材料となる植物の栽培と加工が冬場に効率よく行えたから。
4. 台風による被害が多く、農作物の収穫が不安定だったため、安定した収入を求めて重化学工業が発達したから。

問3 中部地方の各県の統計において、豊富な水資源と険しい地形を活かした水力発電の発電量が非常に多く、さらに耕地面積の大部分を水田が占め、稲作を中心とした農業が行われている県はどこですか。 (2026年 山形公立入試 類似)

1. 富山県
2. 新潟県
3. 長野県
4. 静岡県

問4 山地から平地へと川が流れ出る場所に形成された、扇を広げたような地形である扇状地について、その中央部の緩やかな斜面で果樹栽培が盛んに行われている理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 群馬県公立入試 類似)

1. 砂や石が多く堆積しており、水はけが良い土壌が果物の育成に適しているため
2. 標高が低く周囲から水が集まりやすいため、常に湿潤な環境を好む果物に適しているため
3. 地盤が非常に硬く、大型の農業機械を導入した大規模な平地農業に適しているため
4. 年間を通して霧が発生しやすく、直射日光を避ける必要がある果物の栽培に適しているため

問5 中部地方の統計において、愛知県のように都市化が進み人口が密集している地域では数値が低く、一方で長野県、富山県、福井県、新潟県といった山間部や地方部で数値が高くなる傾向を示す統計項目として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)

1. 人口密度
2. 第2次産業就業人口の割合
3. 全人口のうち65歳以上の人が占める割合
4. 合計特殊出生率

問6 金沢市の中心部の様子を示した資料によると、日本三名園の一つである庭園の南側には、美術館や図書館、博物館といった公共施設が集まって立地しています。このような城下町を起源とする都市で見られる土地利用の特徴について、歴史的背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 兵庫公立入試 類似)

1. かつての広大な武家屋敷地や公有地の跡地を活用し、景観を維持しながら文化・教育的な空間を形成している。
2. 城下町特有の細く入り組んだ路地をすべて解消するため、歴史的建造物を取り壊して大規模な工業団地を整備している。
3. 市の中心部には守備を固める目的で神社や寺院のみを密集させ、現代の行政施設や文化施設はすべて市街地の外縁部に配置している。
4. 伝統的な街並みを保存するために近代的な建築を一切禁止しており、江戸時代の土地利用をそのまま継続している。

問7 三重県の統計において、工業生産額が10兆円を超える高い水準となっている主な理由として、地理的な背景から説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2018年 三重公立入試 類似)

1. 県北部の四日市市などが中京工業地帯の一角を担い、石油化学コンビナートや自動車関連の工場が集積しているから。
2. 県全域が京浜工業地帯に含まれており、東京市場向けの電気機器や出版・印刷業が極めて盛んであるから。
3. 内陸部に位置する地理的特性を活かし、高速道路のインターチェンジ付近に精密機械やIC(統合回路)の工場が集中しているから。
4. 広大な平野を活用した大規模な稲作と、それに関連する食品加工業が産業の大部分を占めているから。

問8 中部地方の都市の降水量を示した統計において、他の都市と比較して年間を通じて降水量が少なく、グラフの数値が常に低くなる傾向にある都市とその地理的要因の組み合わせとして、適切なものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)

1. 長野市：山々に囲まれた内陸の盆地に位置し、海からの湿った空気が入り込みにくいから
2. 金沢市：日本海側に位置し、冬の季節風が山脈を越えて乾燥した風として吹き下ろすため
3. 静岡市：太平洋側に位置し、冬の時期に晴天の日が多く、空気が極端に乾燥するため
4. 浜松市：沿岸部に位置し、海風が常に強く吹いているため雲が発達しにくいから

答え合わせ・解説

問1	答え 1 図上の距離で2.4cmの範囲を測り、その中に消防署や警察署の記号があるかを確認する。	2万5千分の1の地形図では、実際の距離を25,000分の1に縮小して表示しています。実際の600m（60,000cm）は、図上では「 $60,000 \div 25,000 = 2.4\text{cm}$ 」となります。高岡市のような地方自治体の中心部にある市役所周辺には、消防署（火の用心を連想させる交差した棒の記号）や警察署（丸の中にバツ印の記号）などの主要な公共施設が集まっていることが一般的です。
問2	答え 1 冬の積雪により屋外での農作業が困難になるため、屋内でできる手仕事が農家の副業として定着したから。	北陸地方は日本海側に位置し、冬には湿った季節風の影響で世界でも有数の豪雪地帯となります。冬の間は積雪によって田畑での耕作が不可能になるため、農家の人々は家の中で行える漆器や織物などの製造を副業として行いました。これが現代に伝わる輪島塗や加賀友禅といった伝統的工芸品の発展につながりました。
問3	答え 1 富山県	北陸地方に位置する富山県は、立山連峰などの山々から流れる急峻な河川を利用した水力発電が古くから盛んです。また、雪解け水による豊富な水資源に恵まれており、県内の耕地面積に占める水田の割合（水田率）が全国で最も高い水準にあるなど、単作地帯としての稲作が中心的な産業となっています。
問4	答え 1 砂や石が多く堆積しており、水はけが良い土壌が果物の育成に適しているため	扇状地は川が運んできた砂礫（砂や石）が堆積してできた地形であるため、地表に降った雨や水が地下へ浸透しやすく、非常に水はけが良いという性質を持っています。水田にするには水持ちが悪く不向きですが、根が腐るのを防ぎ適度な乾燥を好むブドウやモモなどの果樹栽培には極めて適した条件を備えています。このため、土地利用として果樹園が優先的に配置されます。
問5	答え 3 全人口のうち65歳以上の人が占める割合	愛知県のような大都市圏は、進学や就職のために他県から若い世代（生産年齢人口）が流入するため、相対的に高齢者の割合が低くなります。これに対し、近隣の長野県や富山県などの地方部では、若者が都市部へ流出する一方で、その地域に留まる高齢者の比重が大きくなるため、高齢化率が高く算出されるという特徴があります。
問6	答え 1 かつての広大な武家屋敷地や公有地の跡地を活用し、景観を維持しながら文化・教育的な空間を形成している。	金沢市のような城下町では、明治時代以降、かつての城郭や武家屋敷があった広大な土地が学校、公園、美術館、官公庁などの公共用地に転用されるケースが多く見られます。金沢市においても、兼六園という歴史的名所に隣接する形で美術館などの文化施設を配置することで、歴史的な景観を守りつつ、市民や観光客が利用しやすい文化的な都市空間を創り出しています。入り組んだ道や寺院の配置は城下町の特徴ではありますが、それらをすべて取り壊したり、文化施設を外縁部に追いやりたりしているわけではありません。
問7	答え 1 県北部の四日市市などが中京工業地帯の一角を担い、石油化学コンビナートや自動車関連の工場が集積しているから。	三重県北部の伊勢湾沿岸は、愛知県とともに日本有数の工業地帯である中京工業地帯を形成しています。特に四日市市では日本初の本格的な石油化学コンビナートが形成された歴史があり、現在も化学や輸送用機械（自動車）などの重化学工業が盛んなため、生産額が非常に大きくなっています。岐阜県のような内陸県とは異なり、臨海部の立地を活かした産業構造が特徴です。
問8	答え 1 長野市：山々に囲まれた内陸の盆地に位置し、海からの湿った空気が入り込みにくいいため	長野市は内陸の盆地に位置しており、周囲を高い山々に囲まれています。海からの湿った空気がこれらの山々を越える際に雨や雪として水分を落としてしまうため、盆地内部には湿った空気が届きにくくなります。その結果、太平洋側の静岡市や日本海側の金沢市と比べて、年間を通じて降水量が少ない「中央高地の気候」の特徴を示します。